

公表:令和 3 年 12 月 25日

事業所名 児童通所支援センタークオレ平岡 保護者等数(児童数) 回収数 4 割合 66.7 %

	チェック項目	保護者等数(児童数)				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3			1		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	2	2				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2			2		
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2			2		
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4					
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4					
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4					
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4					
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1		1	2		
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4					
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	3			1		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	2		1	1		
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	3		1			
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2		1	1		

	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			4		コロナ禍なので仕方ない	ご家庭のご都合や事情等踏まえ、父母の会等の活動は予定しておりませんが、ご希望がございましたら検討いたします。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2		1	1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3		1			
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4					
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4					
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3			1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2			2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3	1				
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3	1				

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所名 児童通所支援センタークオレ平岡

公表:令和 3年 12月 25日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動スペースが拡張されたので、プログラム毎に場面の工夫等、適切な空間を設定しています。	
	② 職員の配置数は適切であるか	○			個別の対応が出来るよう職員配置を多くしています。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			○	事業所内はフルフラットでバリアフリー化されていますが、車椅子対応ではありません。視覚情報が過多にならないよう構造化も配慮しています。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			掃除消毒は毎日行っています。その都度活動内容に合わせて空間作りをしています。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎月の会議で、業務改善等の話し合いをしています。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			第三者の評価は行っていませんが、評価結果は業務の改善の参考にしていきます。	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者の評価は行っていませんが、評価結果は業務の改善の参考にしていきます。	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月の会議で必要な研修を行なっています。また、外部研修も積極的に参加しています。	
適切な 支援の 提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			定期的にあセスメントを行い、計画を作成しています。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内で統一されたアセスメントシートツールを使用しています。	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			適切な時期にモニタリングを行い、個別支援会議を	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月の全体会議で、活動プログラムを決めています。	

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			プログラムが固定化しないよう様々な意見を出し合い検討しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			必要に応じて個別と集団を盛り込んだ計画を作成しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動前に、今日の活動内容や、関わるスタッフの確認をして、見直しをもった支援を心がけています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		翌日になることがありますが、支援の振り返りをしています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回支援記録を作成しています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			計画更新時等や支援の見直しが必要な時にはモニタリングを行い、計画の見直しをしています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者、主任、児発管等が主に参加しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			必要時は子育て支援課等との関係機関との連携を図っています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○		医療的ケアが必要な児童の利用がありません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○		医療的ケアが必要な児童の利用がありません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			必要に応じて情報共有をしています。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			必要に応じて情報共有をしています。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			外部研修への参加、また外部講師による研修を行っています。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○				
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時や電話、来所して頂いた際、保護者との情報共有や活動の確認をしています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			必要に応じて行っています。	

保護者への説明責任等	⑳	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しております。		
	㉑	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○					
	㉒	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				送迎時や電話で保護者に困り感がないか定期的に確認しています。	
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○			
	㉔	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				相談や申し入れがあった際は迅速に対応しています。	
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月お便りを発行し情報の共有や発信をしています。	
	㉖	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○					
	㉗	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○					
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○			地域住民を招待した実績がありませんが、見学はいつでも受け入れしています。
	非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○				マニュアルを配布、周知に努め、お便りでお知らせしています。
㉚		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				定期的に避難訓練を実施しています。	
㉛		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか			○			服薬や癲癇の状況は把握していますが、予防接種状況の確認はしていません。
㉜		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○					アレルギー表を作成し、おやつ提供時に原材料名を毎回確認しています。
㉝		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○					
㉞		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○					支援会議等で研修を行なっています。
㉟		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○					身体拘束を行ったことはありません。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 3年 12月 25日

事業所名 児童通所支援センタークオレ平岡 保護者等数(児童数) 回収数 7 割合 53.9 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7				最初は活動スペースが狭いと思ったがフロアを拡大して十分確保されていると思う。	スノーズレンの設置や室内を拡張いたしました。身体を使った活動も定期的に行っております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1				
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		1		
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	7				こちらの要望を聞いて考えてもらっています。	送迎時や定期的なアセスメントを行い、支援計画を作成しております。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	2			必要な事とは思いますが、同じ活動が続いているように感じた事はあります。	平日や土曜、長期休みで活動内容を変えておりますが、様々な活動が出来るよう検討してまいります。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	2	3	その機会が必要に思いません。	ご希望があれば検討いたしますが、現在予定はございません。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7				こちらの話を聞いてもらったり相談に乗ってもらっています。	連絡帳や送迎時にお子様の状況を共有しております。またご希望がございましたら面談等も対応しております。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6			1		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	3	2	特に必要としていません。	ご家庭のご都合や事情等踏まえ、父母の会等の活動は予定しておりません。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			4	苦情はありませんが、こちらの意見を言った時に対応してもらっています。	苦情やご意見がございましたら迅速に対応し、事業所全体で改善に努めてまいります。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6			1		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4			3		
⑭ 個人情報に十分注意しているか	6			1			

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4			3	どういう取り組みをしているかはよくわからない	感染予防対応表等配布し、周知に努めております。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			4	実施状況はわからない	定期的に避難訓練を行っております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	7				とても楽しいようです。	今後も楽しみにしてもらえよう工夫してまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	7				他社との比較はわからないが放課後デイサービスの前から利用しているので満足しています/親子共々、有難い存在になっています	ご意見いただきありがとうございます。今後も安心して楽しく通所していただける支援を心掛けてまいります。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所名 児童通所支援センタークオレ平岡

公表:令和 3年 12月 25日

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動スペースが拡張されたので、プログラム毎に場面を工夫する等、適切な空間を設定しています	
	② 職員の配置数は適切であるか	○			個別の対応が出来るよう職員配置を基準より多くしています。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所内はフルフラットでバリアフリー化されていますが、車椅子対応にはなっていません。	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月の会議で、業務改善等の話し合いをしています。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			連絡帳のやり取りや、送迎時に保護者の方とコミュニケーションを意識しながら関わることで、意向を把握するよう努めています。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者の評価は行っていないですが、評価結果は業務改善の参考にしています。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月の会議で必要な研修を行い、また、外部講師の研修等も行っています。	
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にあセスメントを行い、計画を作成しています。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内で統一されたアセスメントツールを使用しています。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月の全体会議で、活動プログラムを決めています。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			プログラムが固定化しないよう、様々な意見を出し合い検討しています。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用日や活動状況に応じて課題設定を変えています。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			必要に応じて個別と集団を盛り込んだ計画を作成しています。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動前に、今日の活動内容や関わるスタッフの役割の確認をしています。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		翌日になることがありますが、支援の振り返りをしています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		毎回ケース記録等を取り、支援の検証改善につなげています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		定期的に個別支援会議を開催し、職員全体で支援の改善、見直しをしています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		管理者、主任、児発管等が主に参加しています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		学校や保護者からの情報を通じて学校の情報を適切に把握し調整しています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			医療的ケアが必要な児童の利用がありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要に応じて、情報共有をすることもあります。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			児童から成人へ移行した実績がありません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		研修等に参加しています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○			職員同士の情報共有はありますが、子供同士が交流する機会はありません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		送迎時や電話、または来所して頂き、保護者と情報共有や活動の確認をしています。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		送迎時等で必要に応じて行っています。	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学、契約時に説明しています。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時や電話等で保護者の相談に対応しています。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		父母の会の活動をしていません。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談の申し入れがあった際は迅速に対応しています。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎回お便りを発行し情報の共有や発信をしています。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		地域住民を招待した実績がありませんが、見学はいつでも受け入れしています。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを配布、周知に努め、お便りでお知らせしています。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を行なっています。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			支援会議等で研修をしています。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				身体拘束を行ったことはありません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギー表を作成し、おやつ提供時に原材料名を毎回確認しています。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。